

社員一人ひとりの自由意志は保障されるんじゃないかったの？

職場から聞こえる声に耳を傾けてみました！

過半数代表者選挙で「特定の立候補者に投票することは、会社に対して反旗を翻すことを良く考えてください。」そういった内容のLINEが拡散されていると、職場で社員同士が話をしていました。職場掲示では「誰に投票するかに関し、他人から干渉を受けるものではなく、社員皆さん一人ひとりの自由意志が保障されております。」

となっています。

ハラスメント行為が隠れていませんか？

地本情報紙51号にて、ハラスメントについてお伝えしましたが、同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為。職場だけではなく、LINEグループの中で、上司が部下を叱責するメッセージを送ることは、人前で叱責をするのと似た行為となります。社員の自由意志が尊重されるはずの過半数代表者選挙において、「投票に×を投じるのであれば自分の立場を考えてください。」といった内容のLINEが送られていた…。それを上司(区所長や助役)が知っていた、また送り主が上司だったとしたら…。

また、職場代表選挙において、気がかりなことがあり、窓口となっている管理者に社員が質問にいったところ「どの立場で来ている？」と聞かれたそうです。質問しに行くことに、一体どんな立場があり、管理者の言動は何を意味するのでしょうか？

あらゆる差別・ハラスメントは許さない！！